

結果の概要

1 概況

人口はゆるやかに増加

平成 22 年 10 月 1 日現在の仙台市の総人口は 104 万 5986 人で 5 年前の前回調査に比べ 2 万 888 人増加し、増加率は 2.0%となっています。世帯数は 46 万 5260 世帯で前回に比べ 2 万 5681 世帯増加し、増加率は 5.8%となっています。

人口密度は前回の 1 平方キロメートル当たり 1,308.3 人から 26.6 人増加して 1,334.9 人となりました。

2 人口の推移

人口増加率は昭和 50 年をピークに減少傾向

仙台市の人口は、大正 9 年の第 1 回国勢調査以来増加を続けています。特に昭和 30 年から昭和 50 年までは、増加率が前回は上回り続け、昭和 50 年には 18.4%と最も高くなりました。以降増加率は前回は下回り続けていましたが、今回は昭和 55 年以降初めて、前回の増加率を 0.3 ポイント上回り 2.0%となりました。

図 1 人口及び人口増加率の推移（組替）

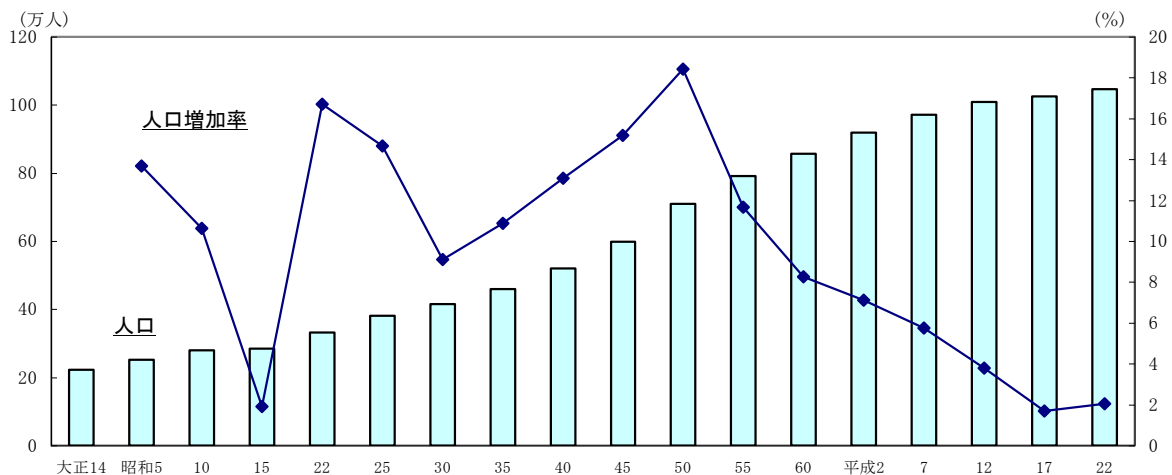


表 1 国勢調査による人口の推移

年次	人 口			世帯数	対 前 回 国 勢 調 査				性比(女 =100)	1世帯 当たり 人員
	総数	男	女		人 口		世 帯 数			
					増加数	増加率	増加数	増加率		
昭和 35 年	459,876	227,201	232,675	108,644	-	-	-	-	97.6	4.23
40	520,059	256,965	263,094	137,205	60,183	13.1	28,561	26.3	97.7	3.79
45	598,950	296,898	302,052	176,348	78,891	15.2	39,143	28.5	98.3	3.40
50	709,326	351,623	357,703	225,854	110,376	18.4	49,506	28.1	98.3	3.14
55	792,036	393,642	398,394	273,142	82,710	11.7	47,288	20.9	98.8	2.90
60	857,335	425,984	431,351	300,713	65,299	8.2	27,571	10.1	98.8	2.85
平成 2 年	918,398	454,954	463,444	340,904	61,063	7.1	40,191	13.4	98.2	2.69
7	971,297	480,684	490,613	387,292	52,899	5.8	46,388	13.6	98.0	2.51
12	1,008,130	496,270	511,860	421,182	36,833	3.8	33,890	8.8	97.0	2.39
17	1,025,098	500,597	524,501	439,579	16,968	1.7	18,397	4.4	95.4	2.33
22	1,045,986	507,833	538,153	465,260	20,888	2.0	25,681	5.8	94.4	2.25

* 昭和 60 年以前の数値は合併以前の旧仙台市、旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を足し、合併後の数値に組み替えている。平成 17 年以降の数値は、調査当時の数値としている。

人口集中地区の人口は 93 万 1677 人、総人口の 89.1%を占める

実質的な都市地域を表す「人口集中地区」における本市の人口は 93 万 1677 人で、面積は 134.76k m²となっています。総人口に占める割合は前回より 0.8 ポイント増加し 89.1%、総面積に占める割合は前回より 0.6 ポイント増加し 17.2%となっています。また、人口密度は 1 平方キロメートル当たり前回の 6,951.9 人から 38.3 人減少して 6913.6 人となっています。

表 2 人口集中地区人口、面積及び人口密度の推移

年次	人 口			面 積			人 口 密 度	
	人口集中地区	市全域	全域に対する人口集中地区の割合	人口集中地区	市全域	全域に対する人口集中地区の割合	人口集中地区	市全域
	人	人	%	km ²	km ²	%	人/km ²	人/km ²
昭和 45 年	454,269	598,950	75.8	53.0	787.84	6.7	8,571.1	760.2
50	581,158	709,326	81.9	76.7	788.09	9.7	7,577.0	900.1
55	648,992	792,036	81.9	86.5	788.03	11.0	7,502.8	1,005.1
60	723,200	857,335	84.4	102.9	788.03	13.1	7,028.2	1,087.9
平成 2 年	774,143	918,398	84.3	113.3	783.57	14.5	6,832.7	1,172.1
7	844,783	971,297	87.0	123.8	783.50	15.8	6,823.2	1,239.7
12	892,252	1,008,130	88.5	129.7	783.54	16.6	6,879.9	1,286.6
17	905,139	1,025,098	88.3	130.2	783.54	16.6	6,951.9	1,308.3
22	931,677	1,045,986	89.1	134.8	783.54	17.2	6,913.6	1,334.9

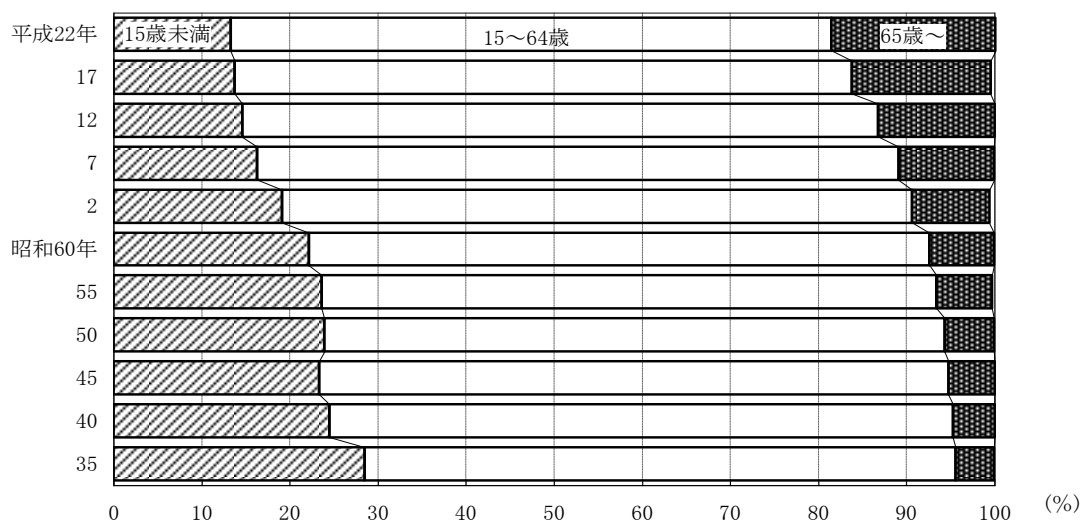
* 昭和 60 年以前の数値は合併以前の旧仙台市、旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を足し、合併後の数値に組み替えている。平成 17 年以降の数値は、調査当時の数値としている。

3 人口の年齢別構成

年少人口は減少、老年人口は大幅増加

仙台市の総人口を年齢 3 区分別にみると、15 歳未満の年少人口は 13 万 6832 人、15～64 歳の生産年齢人口は 70 万 3379 人、65 歳以上の老年人口は 19 万 1722 人で、総人口に占める割合はそれぞれ 13.3%、68.2%、18.6%となっています。前回調査に対する増減率をみると、年少人口が 2.3%、生産年齢人口が 2.1%減少し、老年人口が 18.5%の増加となりました。

図 2 年齢 3 区分別人口構成の推移(組替)



5 歳階級別では 20～24 歳の減少数が最も多い

年齢を 5 歳階級別に前回と比較すると、0～9 歳、15～34 歳及び 50～59 歳で減少となり、10～14 歳、35～49 歳及び 60 歳以上では増加となりました。

前回との比較で減少数が多いのは、20～24 歳で 1 万 820 人、次いで 30～34 歳で 1 万 101 人、25～29 歳で 9027 人などとなっています。また、増加数が多いのは、60～64 歳で 1 万 3895 人、次いで 35～39 歳で 1 万 933 人、40～44 歳で 7252 人などとなっています。

表 3 年齢（5 歳階級）別人口の推移

年 齢 階 級	昭和60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	平成17年～22年	
							増減数	増減率(%)
総 数	857,335	918,398	971,297	1,008,130	1,025,098	1,045,986	20,888	2.0
0～4歳	58,748	52,346	48,412	48,383	46,056	44,566	△ 1,490	△ 3.2
5～9	63,347	58,802	51,576	47,250	47,126	45,240	△ 1,886	△ 4.0
10～14	68,261	63,991	58,426	51,192	46,869	47,026	157	0.3
15～19	70,713	85,104	81,858	73,140	63,082	56,571	△ 6,511	△ 10.3
20～24	78,940	86,810	104,447	96,130	82,440	71,620	△ 10,820	△ 13.1
25～29	64,806	67,326	77,541	91,860	80,174	71,147	△ 9,027	△ 11.3
30～34	71,533	64,825	69,074	76,745	87,471	77,370	△ 10,101	△ 11.5
35～39	77,926	70,998	64,540	67,886	74,677	85,610	10,933	14.6
40～44	62,921	77,840	71,452	64,875	66,666	73,918	7,252	10.9
45～49	54,008	61,914	77,789	71,049	63,354	65,955	2,601	4.1
50～54	49,104	52,516	61,317	75,937	69,145	62,124	△ 7,021	△ 10.2
55～59	41,796	48,155	51,820	59,663	73,581	67,445	△ 6,136	△ 8.3
60～64	31,758	41,048	47,008	50,498	57,724	71,619	13,895	24.1
65～69	22,639	30,093	39,268	45,287	48,626	55,699	7,073	14.5
70～74	17,974	20,935	28,096	36,559	42,647	45,962	3,315	7.8
75～79	12,163	15,378	18,109	25,203	33,252	38,671	5,419	16.3
80～84	6,467	9,053	11,642	14,575	21,060	27,905	6,845	32.5
85～89	2,432	3,783	5,643	7,908	10,503	15,609	5,106	48.6
90～94	659	1,010	1,644	2,895	4,457	5,974	1,517	34.0
95～99	80	169	284	542	1,115	1,647	532	47.7
100歳以上	11	12	25	51	135	255	120	88.9
年齢不詳	1,049	6,290	1,326	502	4,938	14,053	-	-
(再掲)								
15歳未満	190,356	175,139	158,414	146,825	140,051	136,832	△ 3,219	△ 2.3
15～64歳	603,505	656,536	706,846	727,783	718,314	703,379	△ 14,935	△ 2.1
65歳以上	62,425	80,433	104,711	133,020	161,795	191,722	29,927	18.5
65～74歳	40,613	51,028	67,364	81,846	91,237	101,661	10,424	11.4
75歳以上	21,812	29,405	37,347	51,174	70,522	90,061	19,539	27.7
年齢別割合(%)								
15歳未満	22.2	19.1	16.3	14.6	13.7	13.1	-	-
15～64歳	70.4	71.5	72.8	72.2	70.1	67.2	-	-
65歳以上	7.3	8.8	10.8	13.2	15.8	18.3	-	-
65～74歳	4.7	5.6	6.9	8.1	8.9	9.7	-	-
75歳以上	2.5	3.2	3.8	5.1	6.9	8.6	-	-

* 昭和 60 年以前の数値は合併以前の旧仙台市、旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を足し、合併後の数値に組み替えている。平成 17 年以降の数値は、調査当時の数値としている。

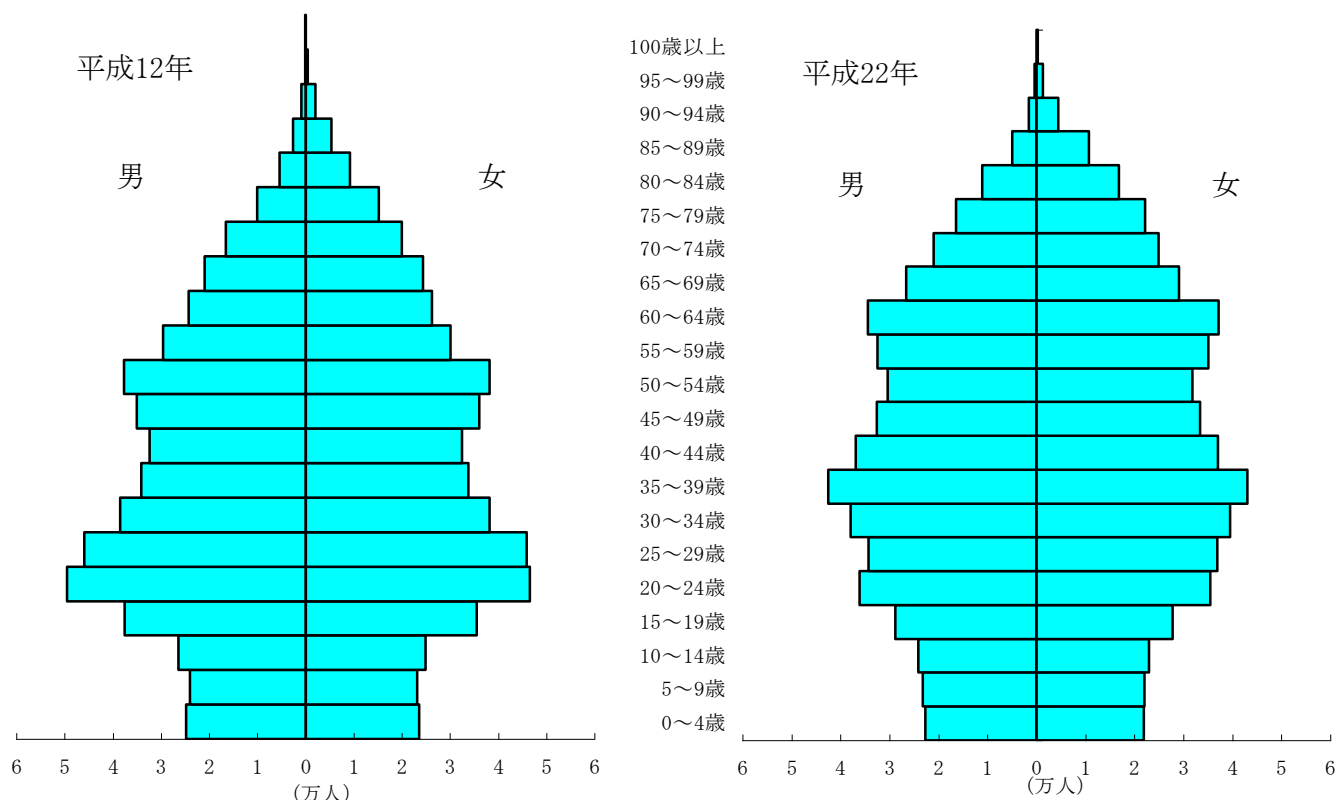
* 年齢別割合は年齢不詳を含めて算出している。

人口ピラミッドは張り出しが少なく、より縦長に

人口ピラミッドを10年前と比較すると、全体的には張り出しが少なくなり、ピークが2つあるひょうたん形をしています。

ピークは20代前半から30代後半に移っています。平成12年は25～29歳がそれに次いで多かったのに対し、平成22年は30～34歳が多くなっています。第2のピークも50代前半から60代前半に移っています。また、14歳以下は、平成12年と平成22年ともに寸胴形になっています。

図3 人口ピラミッド



4 世帯の状況

世帯規模の縮小が引き続き進行

世帯総数 46 万 5260 世帯のうち、長期入院患者や社会施設の入居者など「施設等の世帯」を除いた「一般世帯」は、46 万 4640 世帯で、世帯総数の 99.9% となっています。一般世帯の世帯人員は 102 万 6693 人で、総人口の 98.2% を占めています。

一般世帯の1世帯当たり人員は2.21人で、前回の2.31人と比べ0.1人減少し、世帯規模は更に縮小しています。世帯人員別一般世帯数を前回と比較すると、1人の世帯が12.7%と最も増加率が高く、2人及び3人の世帯もそれぞれ11.0%、4.7%の増加率になりました。4人以上の世帯については世帯数も世帯総数に占める構成比も減少しています。

表4 世帯の種類別世帯数及び世帯人員

年次	総数		一般世帯			施設等の世帯	
	世帯数	世帯人員 =総人口	世帯数	世帯人員	1世帯当 り人員	世帯数	世帯人員
平成 2年	340,904	918,398	334,834	896,609	2.68	478	15,512
7	387,292	971,297	385,659	954,776	2.48	412	15,195
12	421,182	1,008,130	420,368	991,664	2.36	446	15,964
17	439,579	1,025,098	434,539	1,002,678	2.31	567	17,482
22	465,260	1,045,986	464,640	1,026,693	2.21	620	19,293

*総数に世帯の種類不詳を含む

図4 世帯人員別一般世帯数の推移

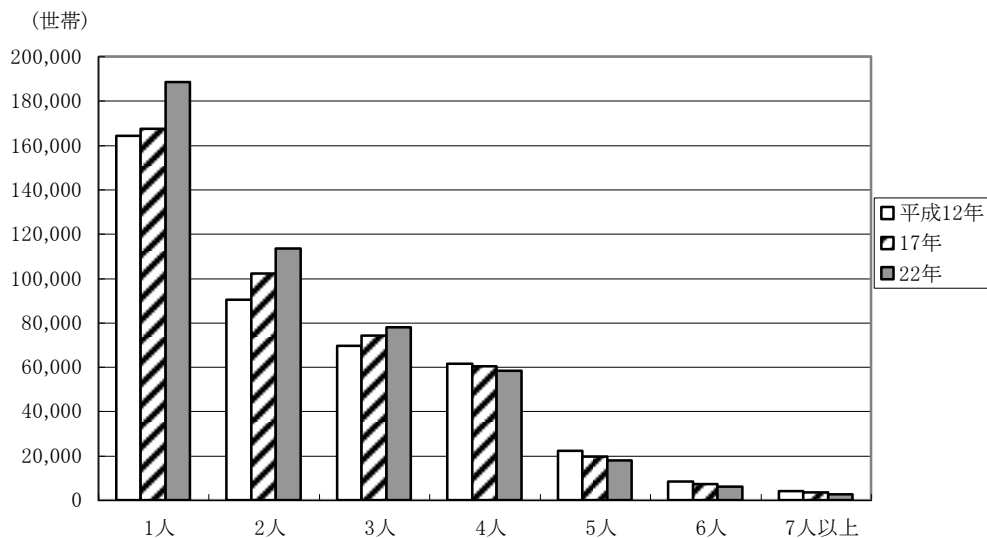


表5 世帯人員別一般世帯数

区分	一般世帯数					増減数				増減率
	平成2年	7年	12年	17年	22年	2~7年	7~12年	12~17年	17~22年	17~22年
総数	334,834	385,659	420,368	434,539	464,640	50,825	34,709	14,171	30,101	6.9
1人	111,141	145,356	164,095	167,269	188,567	34,215	18,739	3,174	21,298	12.7
2人	59,642	75,179	90,441	102,305	113,546	15,537	15,262	11,864	11,241	11.0
3人	54,959	62,099	69,438	74,290	77,807	7,140	7,339	4,852	3,517	4.7
4人	67,304	63,656	61,531	60,437	58,163	△ 3,648	△ 2,125	△ 1,094	△ 2,274	△ 3.8
5人	25,821	24,639	22,307	19,643	17,877	△ 1,182	△ 2,332	△ 2,664	△ 1,766	△ 9.0
6人	10,554	9,692	8,401	7,237	6,033	△ 862	△ 1,291	△ 1,164	△ 1,204	△ 16.6
7人~	5,413	5,038	4,155	3,358	2,647	△ 375	△ 883	△ 797	△ 711	△ 21.2

5 家族類型別一般世帯数

単独世帯は増加し、全体の40.6%を占める

一般世帯46万4640世帯を家族類型別にみると、「核家族世帯」は23万6107世帯で前回より9330世帯(4.1%)増加しています。そのうち最も多いのは「夫婦と子供」の世帯で11万8453世帯ですが、前回よりは1311世帯(1.1%)減少しています。一方、「夫婦のみ」の世帯は前回より5939世帯(8.0%)、「男親と子供」「女親と子供」の世帯はそれぞれ413世帯(9.9%)、4289世帯(14.9%)の増加となっています。

「単独世帯」は18万8567世帯で、前回より2万1298世帯(12.7%)増加し、総数の40.6%を占めています。

図5 家族類型別一般世帯数の推移

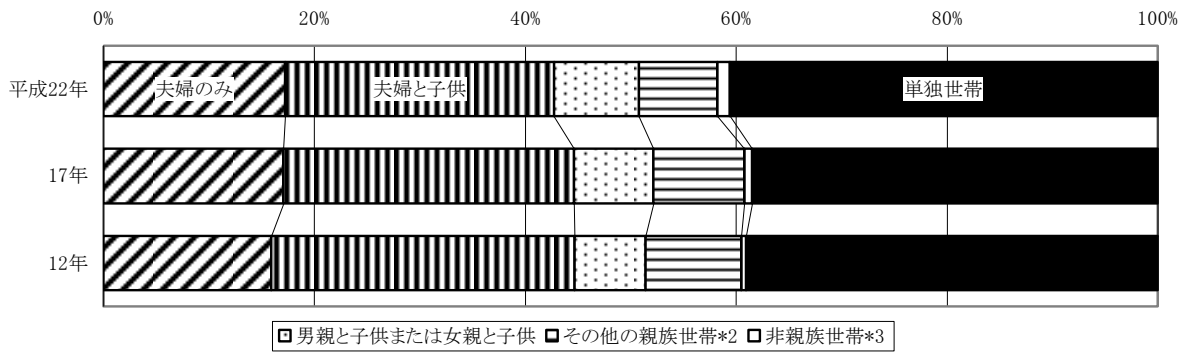


表6 家族類型別一般世帯数

家族類型	一般世帯数			構成比(%)			増加率(%)	
	平成12年	17年	22年	平成12年	17年	22年	12~17年	17~22年
総数	420,368	434,539	464,640	100.0	100.0	100.0	3.4	6.9
親族世帯 *1	254,359	264,082	270,448	60.5	60.8	58.2	3.8	2.4
核家族世帯	216,120	226,777	236,107	51.4	52.2	50.8	4.9	4.1
夫婦のみ	66,991	74,143	80,082	15.9	17.1	17.2	10.7	8.0
夫婦と子供	120,764	119,764	118,453	28.7	27.6	25.5	△ 0.8	△ 1.1
男親と子供	3,536	4,160	4,573	0.8	1.0	1.0	17.6	9.9
女親と子供	24,829	28,710	32,999	5.9	6.6	7.1	15.6	14.9
その他の親族世帯 *2	38,239	37,305	34,341	9.1	8.6	7.4	△ 2.4	△ 7.9
非親族世帯 *3	1,914	3,188	5,531	0.5	0.7	1.2	66.6	73.5
単独世帯	164,095	167,269	188,567	39.0	38.5	40.6	1.9	12.7

*図5・表6における平成22年結果の表記は *1「親族のみの世帯」 *2「核家族以外の世帯」 *3「非親族を含む世帯」となる。

*平成22年の総数には世帯の家族類型「不詳」を含む。

年齢（5歳階級）別人口に占める「一般世帯のうちの単独世帯人員」の比率をみると、男女とも20代前半で最も高く、男性が5割弱、女性が4割弱を占めています。また、男性は年齢とともに低くなる傾向がある一方、女性は40代後半～50代前半を底に再び上昇し、80代前半に2つ目のピークが表れています。

図6 年齢別単独世帯に属する者の割合

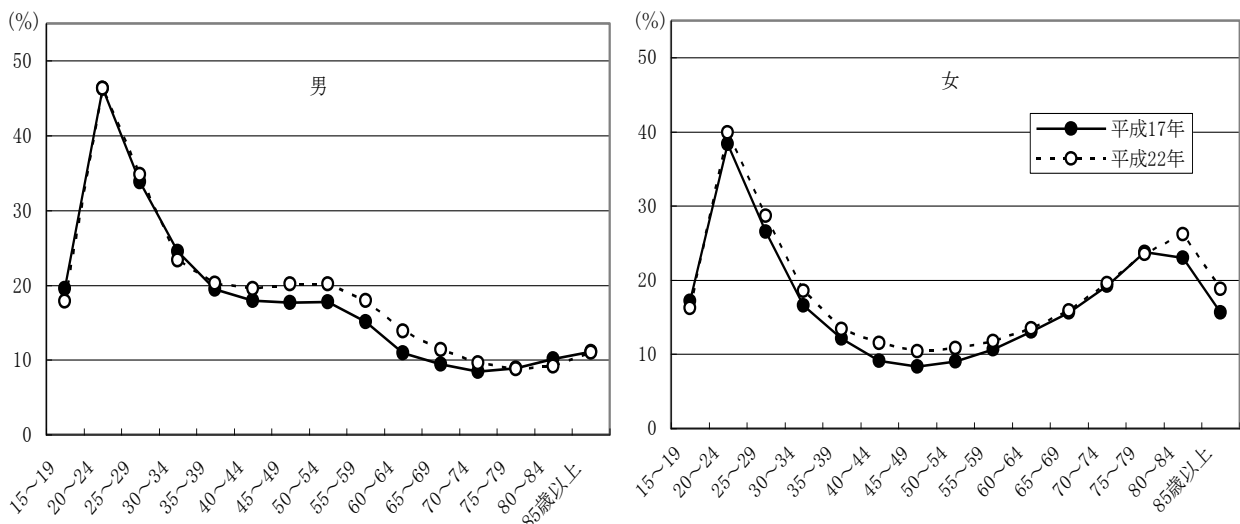


表7 年齢別単独世帯に属する者の割合

年齢階級	男				女			
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年	
	実数	比率(%)	実数	比率(%)	実数	比率(%)	実数	比率(%)
総数	89,195	17.8	99,044	19.5	78,074	14.9	89,523	16.6
～14歳	1	0.0	3	0.0	2	0.0	4	0.0
15～19	6,359	19.5	5,150	17.9	5,235	17.2	4,501	16.2
20～24	19,286	46.3	16,738	46.3	15,670	38.4	14,139	39.9
25～29	13,340	33.8	11,918	34.8	10,781	26.5	10,548	28.6
30～34	10,656	24.5	8,860	23.4	7,272	16.6	7,311	18.5
35～39	7,257	19.4	8,593	20.2	4,510	12.1	5,776	13.4
40～44	5,947	17.9	7,201	19.5	3,035	9.1	4,254	11.5
45～49	5,517	17.6	6,563	20.1	2,662	8.3	3,456	10.4
50～54	5,969	17.7	6,114	20.1	3,186	9.0	3,429	10.8
55～59	5,422	15.1	5,823	18.0	4,004	10.6	4,107	11.7
60～64	3,065	10.9	4,788	13.9	3,850	13.0	5,009	13.5
65～69	2,161	9.4	3,007	11.3	4,014	15.6	4,623	15.9
70～74	1,618	8.4	2,007	9.6	4,516	19.2	4,883	19.6
75～79	1,278	8.9	1,453	8.8	4,497	23.8	5,204	23.5
80～84	787	10.1	1,008	9.1	3,058	23.0	4,407	26.2
85歳以上	532	11.1	763	11.0	1,782	15.6	3,112	18.8

*比率＝男女、年齢5歳階級別一般世帯のうちの単独世帯人員／当該年齢階級の男女別人口

6 配偶関係

未婚率は減少、有配偶率は増加

平成22年の15歳以上人口89万5101人（男性42万8575人、女性46万6526人）を配偶関係別にみると、有配偶者は、男性24万7065人、女性24万9089人となり、男女別の15歳以上人口に占める割合（有配偶率）は、それぞれ61.2%、55.4%となっています。また、未婚者は男性13万4176人、女性12万6438人で、各15歳以上人口に占める割合（未婚率）は、男性33.2%、女性28.1%と、前回よりも低下しています。

表8 配偶関係別15歳以上人口

年齢階級	男						女					
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳
総数	428,575	134,176	247,065	9,483	13,149	24,702	466,526	126,438	249,089	48,038	25,734	17,227
15～19歳	28,813	27,787	101	5	6	914	27,758	27,172	128	1	9	448
20～24	36,163	30,385	1,452	7	61	4,258	35,457	30,202	2,393	9	173	2,680
25～29	34,292	20,489	9,078	2	268	4,455	36,855	21,260	12,130	16	708	2,741
30～34	37,910	14,731	19,075	13	679	3,412	39,460	13,680	22,323	49	1,465	1,943
35～39	42,533	12,557	25,826	34	1,103	3,013	43,077	10,174	28,760	132	2,443	1,568
40～44	36,908	8,828	24,514	76	1,402	2,088	37,010	6,660	26,138	282	2,801	1,129
45～49	32,609	6,102	23,481	122	1,477	1,427	33,346	4,423	24,599	488	3,003	833
50～54	30,362	4,606	22,779	266	1,579	1,132	31,762	3,117	24,156	940	2,825	724
55～59	32,418	3,869	25,184	490	1,833	1,042	35,027	2,490	26,851	1,781	3,200	705
60～64	34,492	2,668	27,983	859	1,949	1,033	37,127	2,297	27,462	3,212	3,345	811
65～69	26,585	1,126	22,291	1,078	1,353	737	29,114	1,428	20,324	4,438	2,228	696
70～74	21,009	581	17,862	1,293	820	453	24,953	1,154	15,458	6,219	1,445	677
75～79	16,499	274	13,936	1,574	395	320	22,172	990	10,988	8,517	933	744
80～84	11,065	127	8,863	1,681	163	231	16,840	827	5,439	9,235	669	670
85～89	4,951	36	3,551	1,200	47	117	10,658	399	1,651	7,742	354	512
90～94	1,569	7	922	574	12	54	4,405	137	261	3,654	108	245
95～99	355	3	158	179	2	13	1,292	25	26	1,128	23	90
100歳以上	42	-	9	30	-	3	213	3	2	195	2	11
平成22年 構成比(%)	100.0	33.2	61.2	2.3	3.3	-	100.0	28.1	55.4	10.7	5.7	-
平成17年 構成比(%)	100.0	36.3	58.9	2.1	2.8	-	100.0	29.8	54.9	10.2	5.0	-

*構成比は「不詳」を除いた総数に対する割合

20代後半～30代前半の男性を除く20代～40代の男女で未婚率が増加

年齢階級別に未婚率の推移をみると、男性は20代後半から30代前半までの未婚率は前回は下回っていますが、20代前半及び30代後半以上は前回は上回っています。女性はすべての年齢階級において前回の未婚率を上回っています。特に40代前半は男性が前回より4.5ポイント上昇して25.4%に、女性が4.8ポイント上昇して18.6%となりました。

図7 年齢階級別未婚率の推移

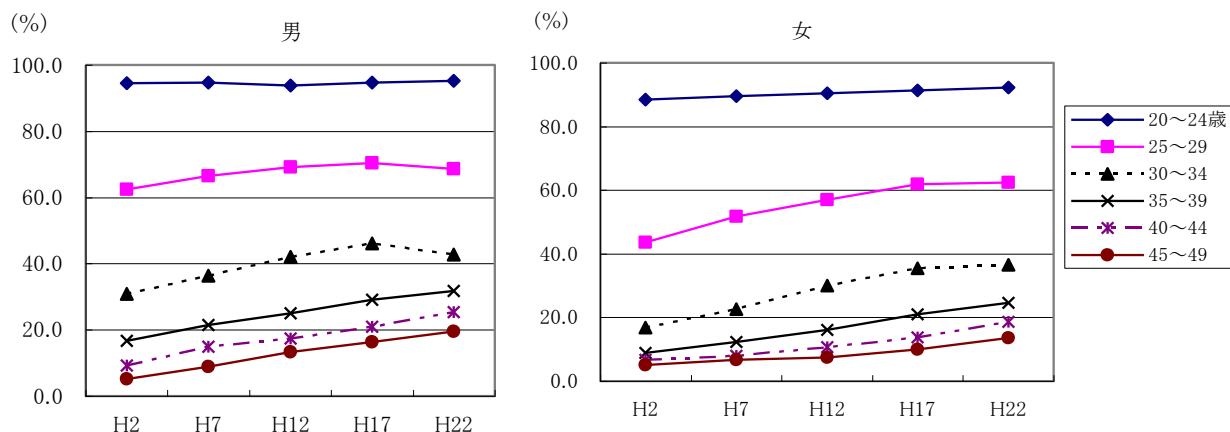


表9 年齢階級別未婚率の推移

単位：%

年齢階級	男					女				
	平成2年	7年	12年	17年	22年	平成2年	7年	12年	17年	22年
20～24歳	94.5	94.6	93.8	94.7	95.2	88.4	89.6	90.4	91.3	92.1
25～29歳	62.5	66.5	69.2	70.4	68.7	43.6	51.7	57.0	61.9	62.3
30～34歳	30.8	36.3	42.0	46.2	42.7	16.8	22.7	30.0	35.4	36.5
35～39歳	16.7	21.5	25.0	29.1	31.8	8.8	12.4	16.2	21.0	24.5
40～44歳	9.1	14.8	17.3	20.9	25.4	6.7	8.0	10.7	13.8	18.6
45～49歳	5.1	8.8	13.2	16.3	19.6	5.1	6.6	7.4	10.0	13.6

7 高齢世帯

高齢単身者数と夫婦ともに65歳以上の高齢夫婦世帯数の増加傾向が続く

一般世帯のうち、65歳以上の単独世帯（高齢単身者）は3万467世帯で、前回に比べ6224世帯（25.7%）増加しており、特に80歳以上について増加率が高くなっています。

また、夫と妻がともに65歳以上の高齢夫婦世帯は2万9289世帯で、前回に比べ5,477世帯（23.0%）の増加となっています。

表10 65歳以上の高齢単身者数

年齢別	平成17年			平成22年			増加率(%)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	24,243	6,376	17,867	30,467	8,238	22,229	25.7	29.2	24.4
65～69歳	6,175	2,161	4,014	7,630	3,007	4,623	23.6	39.1	15.2
70～74歳	6,134	1,618	4,516	6,890	2,007	4,883	12.3	24.0	8.1
75～79歳	5,775	1,278	4,497	6,657	1,453	5,204	15.3	13.7	15.7
80～84歳	3,845	787	3,058	5,415	1,008	4,407	40.8	28.1	44.1
85歳以上	2,314	532	1,782	3,875	763	3,112	67.5	43.4	74.6

図8 年齢別高齢単身者数

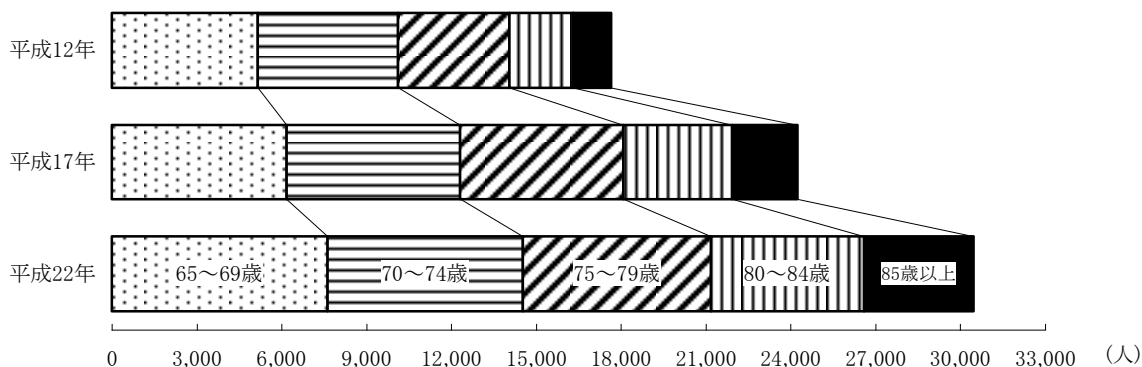


表11 夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯数

妻の年齢 夫の年齢	平成17年			平成22年			増加率(%)		
	65～74歳	75～84歳	85歳以上	65～74歳	75～84歳	85歳以上	65～74歳	75～84歳	85歳以上
総数	17,112	6,364	338	19,286	9,205	798	12.7	44.6	136.1
65～74歳	11,765	501	4	13,430	611	5	14.2	22.0	25.0
75～84歳	5,280	4,730	61	5,778	7,065	128	9.4	49.4	109.8
85歳以上	67	1,133	271	78	1,529	665	16.4	35.0	145.4

8 住宅

持ち家の割合は横ばい、民営の借家の割合は増加

住宅に住む一般世帯46万105世帯を住宅の所有関係別にみると、「持ち家」は22万4767世帯と最も多く、住宅に住む一般世帯の48.9%を占めており、次いで「民営の借家」が19万4644世帯(同42.3%)で、この2つで住宅に住む一般世帯の91.2%を占めています。前回に比べ、「持ち家」は、1万5141世帯(7.2%)、「民営の借家」は、1万6464世帯(9.2%)の増加となっています。

図9 住宅に住む一般世帯数の割合(平成22年)

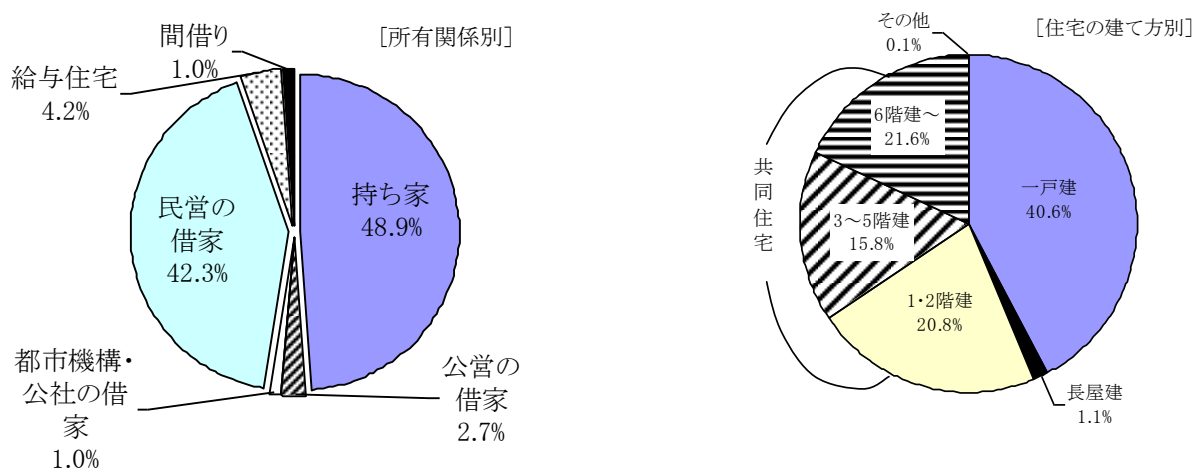


表 12 住宅に住む一般世帯の住居の種類・住宅の所有関係別状況の推移

年 別	総 数	持 ち 家	公営の借家	都市再生機構・ 公社の借家	民営の借家	給与住宅	間 借 り
		実		数			
平成12年	412,488	188,476	13,164	4,726	177,565	25,020	3,537
平成17年	428,612	209,626	12,871	4,574	178,180	19,476	3,885
平成22年	460,105	224,767	12,288	4,379	194,644	19,480	4,547
		構		成 比 (%)			
平成12年	100.0	45.7	3.2	1.1	43.0	6.1	0.9
平成17年	100.0	48.9	3.0	1.1	41.6	4.5	0.9
平成22年	100.0	48.9	2.7	1.0	42.3	4.2	1.0

6階建て以上の共同住宅に住む世帯が大きく増加

住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数をみると、「一戸建て」は前回に比べ 5934 世帯 (3.3%) の増加となったものの、総数に占める割合は低下し 40.6% となっています。一方、「共同住宅」は 2 万 6235 世帯 (10.9%) 増加し、総数に占める割合も 58.2% と増加しました。「共同住宅」の中では「6階建以上」が前回に比べ 2 万 2469 世帯 (29.3%) と大きく増加しました。

表 14 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移

年 別	総 数	一 戸 建	長 屋 建	共 同 住 宅				そ の 他
				総 数	1・2階建	3～5	6階建～	
		実		数				
平成12年	412,488	177,479	5,986	228,526	96,995	69,777	61,754	497
平成17年	428,612	180,795	5,641	241,632	94,945	69,891	76,796	544
平成22年	460,105	186,729	4,962	267,867	95,766	72,836	99,265	537
		構		成 比 (%)				
平成12年	100.0	43.0	1.5	55.4	23.5	16.9	15.0	0.1
平成17年	100.0	42.2	1.3	56.4	22.2	16.3	17.9	0.1
平成22年	100.0	40.6	1.1	58.2	20.8	15.8	21.6	0.1

9 区別の状況

人口・世帯数とも増加率が最も高いのは宮城野区

主要指標について区別の状況を比較すると、人口は青葉区が 29 万 1436 人で最も多く、次いで太白区の 22 万 588 人、泉区の 21 万 1183 人、宮城野区の 19 万 473 人、若林区の 13 万 2306 人と続いています。人口増加率は、前回と比べて 0.8% の減となった太白区以外の区で増加しており、人口増加率が最も高いのは宮城野区で 4.3%、次いで青葉区の 3.6%、若林区の 1.8%、泉区の 1.1% と続いています。

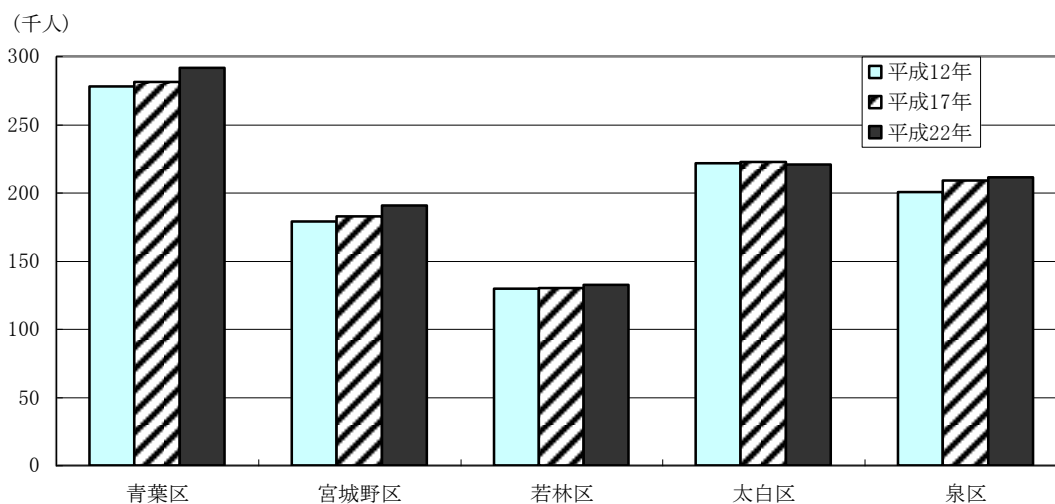
世帯数は青葉区が 14 万 4125 世帯で最も多く、次いで太白区の 9 万 1526 世帯、宮城野区の 8 万 5925 世帯、泉区の 8 万 4770 世帯、若林区の 5 万 8914 世帯と続いています。増加率は前回に比べて、宮城野区が 8.7% と最も高く、次いで青葉区の 6.9%、若林区の 6.5%、泉区の 5.4%、太白区の 1.8% と続いています。

人口密度が最も高いのは宮城野区で 1 平方キロメートル当たり 3278.4 人、最も低いのは青葉区で 964.2 人となっています。人口集中地区の人口密度が最も高いのは青葉区で 7445.6 人、最も低いのは宮城野区で 6511.7 人となっています。

表 15 区別人口及び世帯数

区 別	人 口			世 帯 数	平 成 17 年 ~ 22 年				面 積	人口密度
	総 数	男	女		人 口		世 帯 数			
					増 加 数	増 加 率	増 加 数	増 加 率		
	人	人	人	世帯	人	%	世帯	%	km ²	人/km ²
全 市	1,045,986	507,833	538,153	465,260	20,888	2.0	25,681	5.8	783.54	1,334.9
青 葉 区	291,436	140,339	151,097	144,125	10,218	3.6	9,247	6.9	302.27	964.2
宮 城 野 区	190,473	93,599	96,874	85,925	7,795	4.3	6,864	8.7	58.10	3,278.4
若 林 区	132,306	65,203	67,103	58,914	2,364	1.8	3,610	6.5	48.38	2,734.7
太 白 区	220,588	107,213	113,375	91,526	△ 1,859	△ 0.8	1,582	1.8	228.18	966.7
泉 区	211,183	101,479	109,704	84,770	2,370	1.1	4,378	5.4	146.61	1,440.4
(人口集中地区)										
全 市	931,677	452,965	478,712	426,886	26,538	2.9	25,969	6.5	134.76	6,913.6
青 葉 区	257,917	124,256	133,661	132,797	14,171	5.8	10,157	8.3	34.64	7,445.6
宮 城 野 区	173,668	85,164	88,504	79,943	7,958	4.8	6,615	9.0	26.67	6,511.7
若 林 区	123,356	60,993	62,363	56,414	3,153	2.6	3,740	7.1	18.44	6,689.6
太 白 区	205,012	99,815	105,197	86,062	685	0.3	2,078	2.5	29.30	6,997.0
泉 区	171,724	82,737	88,987	71,670	571	0.3	3,379	4.9	25.70	6,681.9

図 10 各区の人口の推移

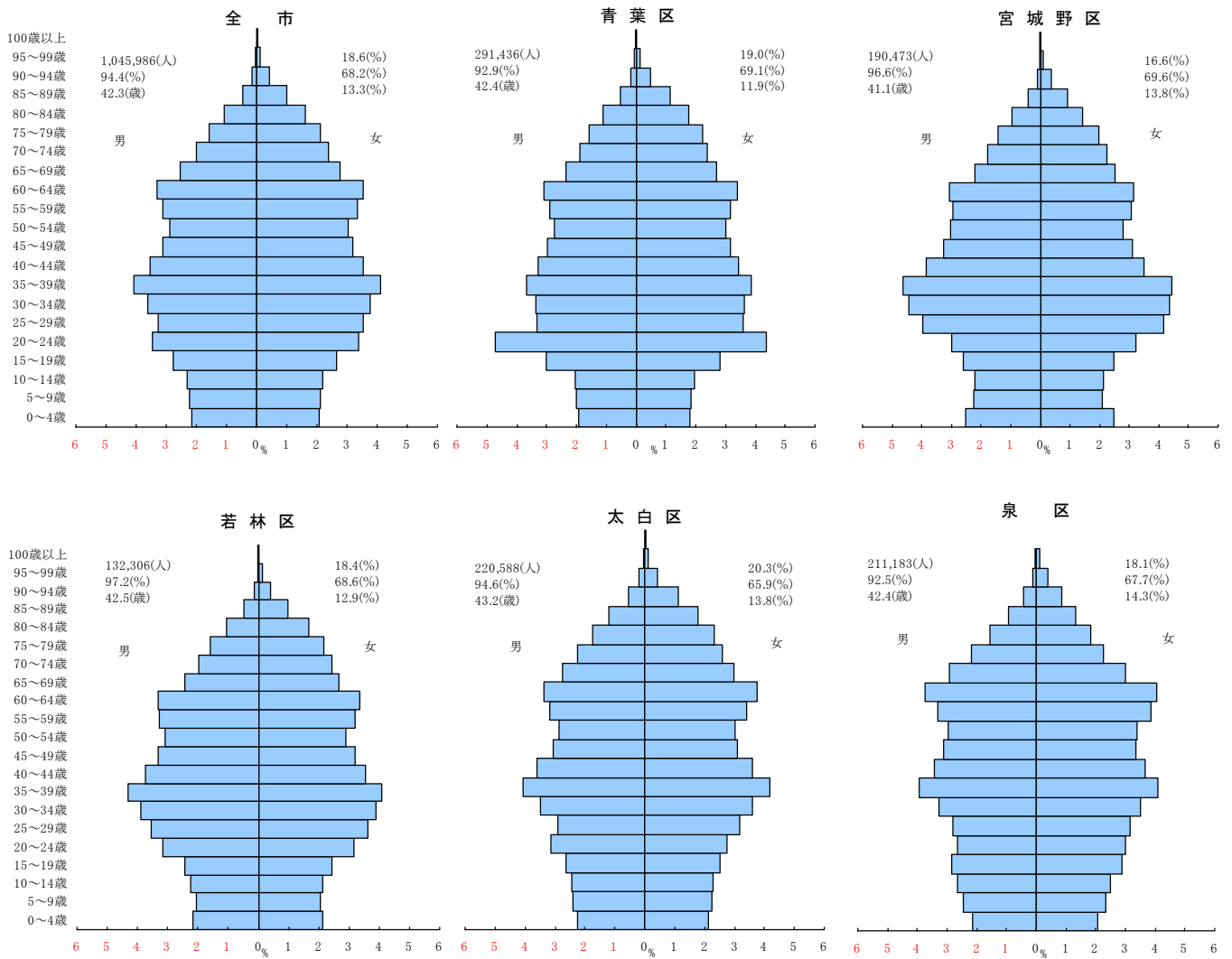


年少人口の割合が高いのは泉区、老年人口の割合が高いのは太白区

人口の年齢3区分別構成では、15歳未満の年少人口の割合が最も高いのは泉区で14.3%、最も低いのは青葉区で11.9%、65歳以上の老年人口の割合が最も高いのは太白区で20.3%、最も低いのは宮城野区で16.6%となっています。

各区の人口ピラミッドを比較すると、青葉区では20～24歳が大きく張り出し5区の中で最も高く、0～4歳については5区の中で最も低くなっています。宮城野区では35～39歳が張り出して5区の中で最も高く、0～4歳についても5区の中で最も高くなっています。若林区及び太白区は全市に近い形をしています。泉区は60～64歳が大きく張り出し5区の中で最も高くなっています。

図 11 区別人口ピラミッド



* 人口ピラミッドの両肩の数字は、左側が上から総人口、性比、平均年齢、右側が上から老年（65歳以上）人口、生産年齢（15～64歳）人口、年少（15歳未満）人口割合で、各区の総人口に占める割合（%）で表示しています。（総数には年齢不詳が含まれるので構成比の合計は100%にはなりません）

単身世帯、高齢単身者数の割合はともに青葉区が最も高い

世帯についての主要項目を比較すると、核家族世帯の割合が最も高いのは泉区で 61.3%、最も低いのは青葉区で 43.0%となっており、単身世帯の割合では逆に青葉区が最も高く 49.9%で、泉区が最も低く 29.5%となっています。65歳以上人口に占める高齢単身者数の割合は、青葉区が最も高く 18.5%、泉区が最も低く 11.6%となっています。

持ち家、一戸建ての割合が高い泉区

住居の関係では、持ち家居住世帯の割合が最も高いのは泉区で 61.8%、最も低いのは宮城野区で 38.4%となり、逆に借家居住世帯の割合は宮城野区が最も高く 60.9%、最も低いのは泉区で 37.1%となっています。また、一戸建ての割合が最も高いのは泉区で 58.1%、最も低いのは宮城野区で 29.6%、共同住宅の割合が最も高いのは宮城野区で 68.3%、最も低いのは泉区で 41.3%となっています。

表 16 各区の世帯に関する主要項目比較

単位：％

区 別	核家族世帯	単身世帯	高 齢 単身者数	持ち家 居住世帯	借 家 居住世帯	一戸建 世 帯	共同住宅
全 市	50.8	40.6	15.9	48.9	50.2	40.6	58.2
青 葉 区	43.0	49.9	18.5	45.9	52.8	34.2	64.8
宮 城 野 区	49.4	42.0	18.0	38.4	60.9	29.6	68.3
若 林 区	48.4	42.0	15.9	44.0	55.2	37.5	61.4
太 白 区	56.3	33.9	14.8	54.4	44.7	46.6	52.2
泉 区	61.3	29.5	11.6	61.8	37.1	58.1	41.3

* 核家族世帯・単身世帯は、一般世帯数に対する割合。高齢単身者数割合は65歳以上人口に対する割合。
持ち家居住世帯・借家居住世帯・一戸建世帯・共同住宅世帯割合は、住宅に住む一般世帯数に対する割合。

10 主要指標の宮城県及び全国との比較

平成 22 年国勢調査の本市の結果を宮城県及び全国と比較すると次のような特徴がみられます。

- (1) 本市の人口増加率は 2.0%で、全国平均の 0.2%を上回っています。宮城県全体では、富谷町 13.1%増、名取市 6.5%増、利府町 5.4%増など 4 市 4 町が増加したものの、9 市 17 町 1 村で減少し県全体で 0.5%の減少となりました。
- (2) 年齢 3 区分別人口構成をみると、本市は生産年齢人口の割合が 68.2%と高いものの、対前回増減は 2.2 ポイント減少となっています。また、老年人口の割合は 18.6%で対前回増減は 2.7 ポイントの増加で、全国平均 2.8 ポイント増とほぼ同じになっています。
- (3) 未婚率については、男性が 33.2%と全国平均 31.9%を 1.3 ポイント上回り、年齢別にみると 20～24 歳は 95.2%で全国の 94.0%よりも 1.2 ポイント高く、25～29 歳では 68.7%と全国の 71.8%よりも 3.1 ポイント低く、30～34 歳では 42.7%と全国の 47.3%よりも 4.6 ポイント低くなっています。一方、女性については、28.1%と全国平均 23.3%を 4.8 ポイント上回り、各年齢階級においても全国平均を上回る形になっています。
- (4) 1 世帯当たり平均人員は、宮城県全体で 2.56 人と全国平均 2.42 人を 0.14 人上回っていますが、本市においては 2.21 人と全国平均を 0.21 人下回っています。
- (5) 65 歳以上人口に占める高齢単身世帯人員の割合は、全国平均の 16.4%に対し、本市が 15.9%、宮城県全体が 12.1%といずれも下回っています。

表 17 主要指標の宮城県及び県との比較

() 内は平成 17 年の数値

主 要 指 標		仙台市		宮城県		全国	
総人口	(人)	1,045,986		2,348,165		128,057,352	
人口の対前回増減率	(%)	2.0		△ 0.5		0.2	
人口の年齢別構成*							
15歳未満	(%)	(13.7)	13.3	(13.8)	13.2	(13.8)	13.2
15～64歳	(%)	(70.4)	68.2	(66.2)	64.4	(66.1)	63.8
65歳以上	(%)	(15.9)	18.6	(20.0)	22.3	(20.2)	23.0
年齢別人口の対前回増減 (ポイント)		□					
15歳未満			△ 0.4		△ 0.6		△ 0.6
15～64歳			△ 2.2		△ 1.8		△ 2.3
65歳以上			2.7		2.3		2.8
平均年齢	(歳)	(40.5)	42.3	(42.8)	44.6	(43.3)	45.0
未婚率*							
男	(%)		33.2		31.1		31.9
女	(%)		28.1		23.1		23.3
20～24歳							
男	(%)		95.2		93.5		94.0
女	(%)		92.1		89.3		89.6
25～29歳							
男	(%)		68.7		67.9		71.8
女	(%)		62.3		58.4		60.3
30～34歳							
男	(%)		42.7		44.2		47.3
女	(%)		36.5		33.4		34.5
一般世帯の1世帯当たり人員	(人)	(2.31)	2.21	(2.70)	2.56	(2.55)	2.42
単独世帯人員の 総人口に占める割合	(%)		18.0		12.0		13.1
65歳以上人口に占める 高齢単身世帯人員の割合	(%)		15.9		12.1		16.4

* 不詳を除いて算出

11 他の大都市との比較

全国の20大都市（政令指定都市及び東京都区部）における主要指標を比較すると、本市には次のような特徴がみられます。

- (1) 人口の対前回増減率は、名古屋市に次いで2.0%増の9位となっています（前回は1.7%増の11位）。
- (2) 人口の年齢3区分別構成をみると、本市の年少人口の割合は千葉市、横浜市及び福岡市と同じく13.3%で、さいたま市に次いで6位、生産年齢人口は68.2%で、福岡市、東京都区部に次いで4位となっています。また老年人口は18.6%で、相模原市、さいたま市に次いで18位と低くなっています。
- (3) 人口密度は1平方キロメートル当たり1334.9人で、札幌市に次いで15位となっています。
- (4) 総人口に占める外国人の割合は0.7%で、北九州市、静岡市に次いで18位と低くなっています。
- (5) 一般世帯に占める単独世帯の割合は40.6%で、名古屋市に次いで7位となっています。
- (6) 65歳以上人口に占める高齢単身者の割合はさいたま市と同じく15.9%で、千葉市に次いで15位となっています。
- (7) 住宅に住む一般世帯数についてみると、持ち家居住割合は48.9%で、広島市に次いで14位となっており、また借家居住割合は50.2%で、名古屋市及び川崎市に次いで6位となっています。

図12 20大都市の人口増加率の推移

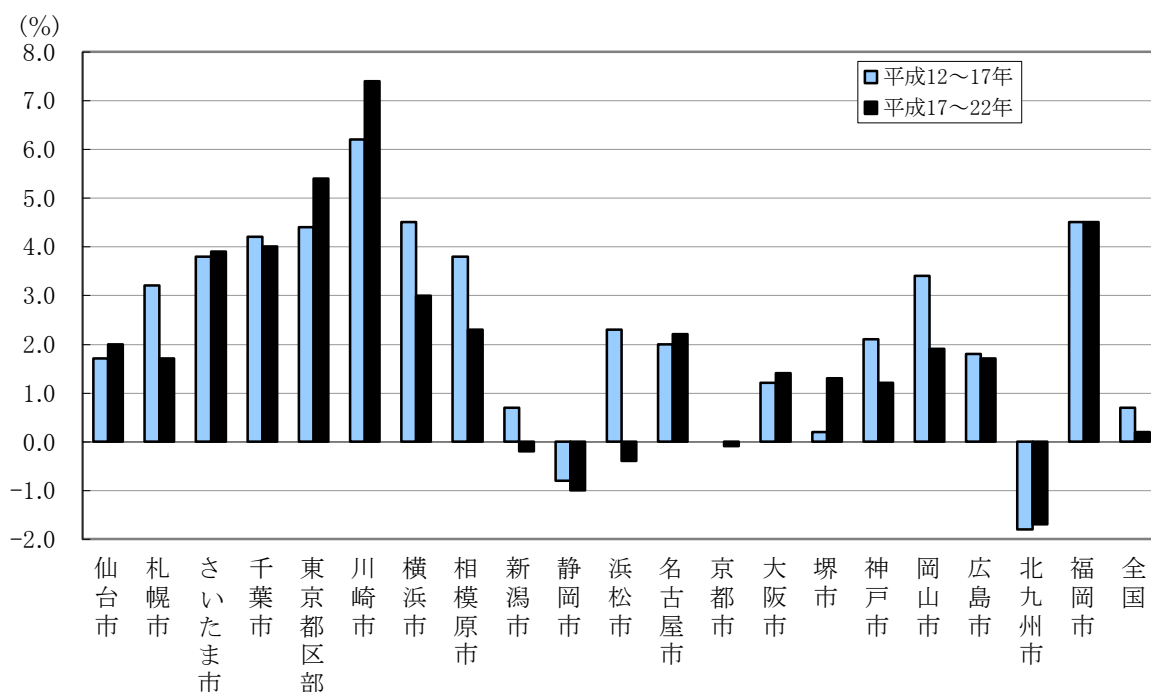


表 18 主要指標の

主 要 指 標		仙台市	札幌市	さいたま市	千葉市	東京都区部	川崎市	横浜市	相模原市		
世 帯 数	(世帯)	465,260	885,848	503,126	406,309	4,540,746	662,694	1,583,889	302,815		
総 人 口	(人)	1,045,986	1,913,545	1,222,434	961,749	8,945,695	1,425,512	3,688,773	717,544		
人口の対前回増減率	(%)	2.0	1.7	3.9	4.0	5.4	7.4	3.0	2.3		
人口の性比	(女=100)	94.4	88.2	100.0	99.7	97.3	104.5	100.6	101.5		
人口の年齢別構成	15歳未満	13.3	11.7	13.8	13.3	10.8	13.1	13.3	13.1		
	15～64歳	68.2	67.7	67.0	65.3	69.0	70.0	66.6	67.5		
	65歳以上	18.6	20.5	19.2	21.4	20.2	16.8	20.1	19.4		
平 均 年 齢	(歳)	42.3	44.4	42.8	44.0	43.9	41.5	43.4	42.8		
人 口 密 度	(人/km ²)	1,334.9	1,706.8	5,620.6	3,534.8	14,386.1	9,989.6	8,433.8	2,182.0		
外国人割合	(%)	0.7	0.4	1.0	1.5	3.0	1.9	1.4	1.1		
一 般 世 帯	平均世帯人員	(人)	2.21	2.11	2.40	2.33	1.95	2.13	2.31	2.34	
	単独世帯割合	(%)	40.6	39.3	31.7	32.5	49.1	42.5	33.8	34.2	
	65歳以上人口に占める高齢 単身者の割合	(%)	15.9	20.9	15.9	16.6	26.0	19.9	17.9	15.3	
		うち住宅 に含む	持ち家割合	(%)	48.9	48.4	61.0	59.8	44.2	47.3	58.8
		借家割合	(%)	50.2	49.6	37.9	39.3	54.0	51.5	39.8	39.2

20 大都市の比較

新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	全国
312,533	279,019	300,444	1,021,227	681,581	1,317,990	344,465	684,183	296,790	512,907	420,702	707,358	51,950,504
811,901	716,197	800,866	2,263,894	1,474,015	2,665,314	841,966	1,544,200	709,584	1,173,843	976,846	1,463,743	128,057,352
△ 0.2	△ 1.0	△ 0.4	2.2	△ 0.1	1.4	1.3	1.2	1.9	1.7	△ 1.7	4.5	0.2
92.6	94.8	98.4	97.3	90.7	94.3	92.6	89.9	92.6	93.0	88.7	89.8	94.8
12.8	12.9	14.1	13.0	11.9	11.7	14.0	12.7	14.3	14.5	13.0	13.3	13.2
64.0	62.4	63.0	65.8	65.1	65.7	63.4	64.1	64.2	65.5	61.7	69.1	63.8
23.2	24.7	22.9	21.2	23.0	22.7	22.6	23.1	21.5	20.0	25.2	17.6	23.0
45.3	45.9	44.7	43.8	44.6	44.8	44.3	45.0	43.6	43.1	46.1	41.9	45.0
1,118.2	507.3	514.0	6,935.3	1,780.4	11,980.6	5,613.5	2,794.1	898.3	1,296.5	2,002.2	4,288.5	343.4
0.5	1.0	2.3	2.3	2.2	3.6	1.1	2.2	1.2	1.1	1.0	1.2	1.3
2.55	2.55	2.62	2.19	2.13	2.00	2.40	2.22	2.34	2.25	2.27	2.03	2.42
30.6	28.9	28.4	40.7	42.9	47.4	30.1	36.9	36.0	36.9	34.6	47.7	32.4
12.3	13.5	11.2	20.9	21.4	29.5	19.9	23.8	17.0	19.8	21.4	23.6	16.4
65.8	62.1	63.5	47.5	53.7	42.2	59.1	56.9	56.2	52.7	54.1	37.6	61.9
33.2	37.0	35.4	51.5	45.3	56.7	39.9	42.3	43.0	46.1	44.8	61.5	37.0